

みなさん、新年明けましておめでとうございます。校長の松下です。

いよいよ 2023 年も幕を開けましたが、みなさん、年末年始はどのように過ごしましたか？ 今年は何日の並びの関係で、少し長めの冬休みになりましたから、みなさんそれぞれにゆっくりとも充実した冬休みを過ごしたことと思います。昨年末の終業式で、「振り返り（リフレクション）」についてお話ししましたが、みなさん十分に去年 1 年間で、そして自分自身について振り返ることができましたか？ 新年を迎えるにあたり、その振り返りから今年の目標を立てた人も多いでしょう。みなさんの人生において、本校で学校生活を送る数年間は青春きらめく時期です。今しか出来ないかけがえのない経験を積み、新たな挑戦をしていってください。みなさんにとって 2023 年が思い出に残る、そして大きく成長できたと実感できる年にしてもらいたいと思います。

さて、今年度ももう 3 学期になりましたので、みなさんもこの新校舎、新キャンパスにも随分慣れ親しんできたことでしょう。今日は、この新キャンパスに関係することで、一つみなさんにお話しをしたいと思います。それは、「言葉のサイン」です。本校キャンパスには、校舎内の壁や吹き抜け空間を中心に多くの「言葉のサイン」が書かれています。みなさんも当然普段から目にしていると思いますが、どのようにこの「言葉のサイン」を見ているでしょうか？ 何かもうお気に入りの言葉はありますか？ この「言葉のサイン」ですが、みなさんが毎日学校生活を送る中で、ふと目にすることで、勇気や希望をもらい、また時には励みや救いにもなる、そんな存在になってほしいとの思いで書かれています。まず、校舎の壁に書いてある言葉ですが、これはその周辺の本棚にある本と連動した言葉が配置されています。何か気になった言葉があれば、その周辺の本棚を探してみてください。その言葉が書かれている本やそれに関連する本などが並べられています。また、吹き抜け空間に散りばめられた言葉は、階段を昇っていくにつれ、みなさんの視線が徐々に上がっていくように言葉が配置されています。つまり、一階は自己を見つめる言葉、続いて二階は他者との関係性を考える言葉です。そして三階は世界を広げる言葉、最上階四階は価値観を高める言葉です。どうですか、みなさん、気付いていましたか？ ぜひそういう目でもう一度、各階にある「言葉のサイン」を見つめ直してみてください。

「言葉のサイン」は、校舎内だけではなく、校舎の外にも何か所もあります。キャンパス内すべての合計で、何と 95 か所もあります。著名人の言葉や名言、書籍からの引用などが多いですが、中には漫画スラムダンクの安西先生のセリフやドラえものの言葉など、ちょっと変わった面白いものもあります。また、普段はなかなか気付かない場所にも実は「言葉のサイン」が書かれています。例えば、本棚の奥とか食堂の天井、西階段の裏側、3 階・4 階のテラスの天井や雨どいにもあります。校舎棟以外では、倉庫・トイレ棟の外壁や和室教室棟の上がり框にもあります。また、放送室のガラスやトイレの鏡なんかにもあるんですよ。みなさん、知っていましたか？ えっ、そんなところにもあったの？ と思った人は、ぜひ探してみてください。

最後に、とっておきのやつを一つ。「言葉のサイン」にダウンタウンの松本人志さん、松

ちゃんですね、ダウンタウンの松ちゃんの言葉もあります。これ、みなさんの中で、すでに気付いている人、見つけている人はいますでしょうか？ おそらくほとんどの人は知らないのではないかと思います。では、どこにあるかと言うと、それはみなさんへの新春クイズにしたいと思います。みなさん、キャンパス内を探検して、ぜひ探してみてください。見つけた人は、「見つけたよー」と私に声を掛けてくださいね。

それでは、私の話は以上です。みなさん、今年も頑張ってください。どうもありがとうございました。